



平成18年度指定 高指第110号

# 武蔵川 義則

生年／昭和24年 指定技術名／漆器・螺鈿 住所／高岡市地子木町1-23



あおがいぬりかざりばこ「はるのうた」

## 青貝塗飾箱「春の詩」

計算された構図と配色は、作者の研ぎ澄まされた感覚と極めて緻密な技術によるものであり、色付螺鈿技法により生み出される貝が織りなす多彩な色調は、作品に豪華でありながら格調のある気高さを与えている。桜の間を舞い飛ぶ四十雀は、毛彫りによりその羽毛まで繊細に表現されているなど、随所に蒔絵、彩色塗なども施され、作者の幅広い技術を見ることのできる重厚な作品である。

平成13年作

素材・技法／朴材・漆塗、青貝鑄絵

寸法／高さ15cm×幅21cm×奥行21cm

[表彰・受賞歴]

昭和52年 高岡伝統工芸加工技術振興展最優秀賞  
昭和60年 高岡市伝統工芸産業優秀技術者表彰  
昭和63年 全国漆器展日本経済新聞社賞(以後、1回)  
平成 2年 全国漆器展通商産業省生活産業局長賞  
平成14年 全国伝統的工芸品公募展商工中金理事長賞  
平成15年 全国漆器展商工中金理事長賞  
平成26年 富山県功労表彰

[経歴]

昭和47年 高岡市特産産業技術者養成スクールにて6年間塗・蒔絵技法の習得  
父健三に師事、螺鈿薄貝技法を習得  
昭和60年 高岡伝統産業青年会会長  
昭和61年 高岡漆器青年会会長  
一級漆器製造技能士螺鈿第一号認定  
有限会社武蔵川工房設立。後進技術者の養成につとめる  
昭和63年 富山県デザイン協会常任理事  
平成元年 富山県卓越技能院二代会員理事  
平成 3年 伝統工芸士に認定  
平成 8年 高岡市伝統的工芸技術・技法の継承者育成事業講師  
平成 9年 伝統工芸高岡漆器協同組合副理事長  
平成10年 高岡市伝統工芸産業技術保持者指定  
平成19年 高岡巧美会副会長  
平成27年